



趣旨

企業・団体（支援者）、こどもの居場所（運営者）、市町村（地域の居場所づくり主体者）の相互理解を深め、地域全体でこどもや子育て当事者を支える地域づくりを促進し、支援の輪を広げる。

日時

令和6年11月23日（土） 13:30～14:30 【第一部】 ※ 当日は12:00～16:00で
14:40～15:45 【第二部】 「こどもの居場所フェア埼玉」開催中

場所

大宮ソニックシティB1F 第4・第5展示場 （さいたま市大宮区桜木町1-7-5 大宮駅より徒歩5分）

プログラム

【第一部】

1 基調講演

「地域づくりとしてのこどもの居場所づくり（仮）」

湯浅 誠 氏（全国こども食堂支援センター・むすびえ 理事長）

全国のこども食堂を支援するための民間団体「全国こども食堂支援センター・むすびえ」を設立し、理事長を務める。また、こども家庭庁の「こどもの居場所づくりに関する検討委員会」座長などを務め、こどもの居場所づくりを支援。

2 事例紹介

「こどもの笑顔を支える地域の連携」

草場 澄江 氏（埼玉フードパントリーネットワーク 理事長）

越谷こどもサポートネットワークの代表として、こども食堂、子育て応援フードパントリー、学習支援を主催。また、子育て応援フードパントリーの先駆者で、県内の70を超えるフードパントリー団体からなるフードパントリーネットワークを設立し、理事長を務める。

「自治体との協働で進める地域の居場所づくり」

富田 かおり 氏（さいたまユースサポートネット 埼玉県バーチャルユースセンター事業統括責任者）

さいたま市を拠点に生きづらさを抱える子ども若者の居場所づくりに取り組む「認定NPO法人さいたまユースサポートネット」で、埼玉県バーチャルユースセンター事業、ヤングケアラー支援事業、広報などを担当。

【第二部】

3 交流会

第一部で得た知識を活かし、連携と支援の幅を広げる自由懇談会です。参加者同士が互いの立場や取り組みを理解し、具体的な支援方法を意見交換します。新たな人脈を築き、具体的な連携方法を模索し、実現へ向けたステップを共有できます。

申込方法

以下のURL、もしくは右記QRコードからお申込みください。

<https://forms.gle/H8H5z13wcnPHR6Yw5>



定員

80名（予定）

※定員に達し次第受付終了

お問合せ

✉ kodomo.ibasyo@exd.co.jp

主催

埼玉県こどもの居場所フェア実行委員会

（埼玉県、埼玉県社会福祉協議会、埼玉県産業文化センター、埼玉県内経済6団体）

